

関係機関の長 殿

九州大学大学院医学研究院長
須藤 信行

臨床医学部門生殖発達医学講座生殖病態生理学分野担当教授候補者の推薦について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、医学研究院臨床医学部門生殖発達医学講座生殖病態生理学分野 加藤 聖子 教授が令和8年3月31日をもって定年退職となることに伴い、本研究院では、後任教授候補者の選考を行うことといたしました。

つきましては、下記のとおり公募いたしますので、候補者の応募又は適任者の御推薦をいただきたく、関係各位に周知方よろしくお願いいたします。

記

1. 担当講座 臨床医学部門生殖発達医学講座（生殖病態生理学分野）
2. 任用条件 生殖病態生理学の分野で顕著な業績をあげており、この領域で研究と診療を進めるための優れた指導能力と実績を有し、当該分野全般の教育を実践できる者。大学院医学研究院における研究並びに大学院医学系学府及び医学部兼任教授として大学院生の教育・研究指導と医学部学生の教育に優れた能力を発揮できる者。
3. 応募締切日 令和8年2月26日（木）17：00必着
4. 提出書類 (1) 推薦書 …自薦の場合は、問い合わせできる方3名の氏名及び連絡先
(2) 履歴書（様式1）
(3) 業績目録（様式2-1～7）
…主要原著論文15編の該当番号に○印を付してください。
(4) 主要原著論文の概要（1編200字以内）
…(3)で○印を付した主要原著論文15編についてご記入ください。
(5) 論文別刷（主要論文20編以内）
…主要原著論文15編を含むものとし、代表的な総説数編（和文可）を含めてください。
(6) 研究費採択状況一覧（様式3）
…書類提出時点までの内定を含みます。
(7) IF・CI一覧表（様式4）…IFは最新のものによります。
(8) 臨床実績
①令和3年度～令和7年度の5年間の手術名・疾患名・手術件数及び指導医・執刀医別の一覧（様式A-1）
②令和5年度～令和7年度の3年間の手術全症例の一覧（様式A-2）
③執刀した代表的手術の手術記録を10例。
①～③の書類は、全てA4版としてください。書類は、個人が特定できる部分は抹消してください。
(9) 教育に対する取組と展望（1,000字程度）
(10) 研究と臨床の概要と今後の展望（2,000字程度）

※(3)、(6)、(7)は、印刷したものと併せてUSB等により電子媒体（WordまたはExcel:テキスト形式）も送付してください。

※上記様式・記入例は、九州大学医学部ホームページからダウンロードできます。
<https://www.med.kyushu-u.ac.jp/careers/forms/1>

5. 提出先 〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1
九州大学医系学部等事務部総務課人事第一係
Tel 092-642-6242、6008
(郵送の場合は簡易書留とし、封筒に「生殖病態生理学分野教授応募書類在中」と朱書願います。)
6. 労働条件 (1)就業時間：同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用
(みなし労働時間：1日 7時間45分)
(2)休日：土日、祝日、12/29～1/3
(3)賃金：年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）
なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規定により決定します。
(4)加入保険：雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金
(5)受動喫煙防止措置の状況：敷地内全面禁煙
7. その他 (1) 選考の過程において、セミナー等でご講演をお願いすることがあります。
(2) 九州大学では「ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン推進宣言」に基づき、教育・研究・雇用における機会均等と多様性尊重を推進しています。
九州大学 HP>九州大学について>大学の取組>ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョンの促進 (<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/approach/diversity-equity-inclusion/>)
(3) 九州大学では以下のように教員の研究環境向上のための支援を実施しています。
・研究費獲得支援
・主に若手研究者を対象とした支援
・出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援
九州大学 HP>九州大学について>教員・職員公募情報>研究者支援制度一覧
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support>)
(4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となる場合があります。
(5) 応募書類は返却いたしません。

(記入例)

(様式1)

履 歴 書

(令和 X 年 XX 月 XX 日現在)

ふりがな きゅうだい たろう
氏名： 九大 太郎 昭和 XX 年 (19XX) 10 月 1 日生 (XX 才) 男
(旧姓名： 福岡 太郎)

所属・職種：九州大学大学院医学研究院 XXXX 科学分野 准教授
〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1
電話：092-642-XXXX FAX：092-642-XXXX
e-mail：kyudai@med.kyushu-u.ac.jp

現住所：〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1
電話：092-731-XXXX FAX：092-771-XXXX
e-mail：taro@XXXX.xx.ne.jp

学歴： 昭和 XX 年 (19XX) 3 月 27 日 九州大学医学部卒業
昭和 XX 年 (19XX) 4 月 1 日 九州大学大学院医学研究科 XXXX 科系専攻入学
昭和 XX 年 (19XX) 3 月 27 日 同上 修了

免許等： 昭和 XX 年 (19XX) 5 月 10 日 第 XX 回医師国家試験合格
医師免許証 (第 123456 号)
平成 XX 年 (19XX) 5 月 10 日 日本 XXXX 学会認定医 (認定番号：456123)

学位： 昭和 XX 年 (19XX) 3 月 27 日 医学博士 (九州大学)

職歴： 昭和 XX 年 (19XX) 5 月 15 日 九州大学医学部附属病院医員 (研修医) (XXXX 科)
昭和 XX 年 (19XX) 4 月 1 日 九州大学医学部助手 (XXXX 科学第一講座)
昭和 XX 年 (19XX) 8 月 31 日 同上辞職
昭和 XX 年 (19XX) 9 月 1 日 米国 XXXX 大学研究員 (XXXX 科学)
昭和 XX 年 (19XX) 8 月 31 日 帰国
昭和 XX 年 (19XX) 9 月 1 日 福岡 XXXX 病院 (XXXX 科部長)
平成 XX 年 (19XX) 3 月 31 日 同上辞職
平成 XX 年 (19XX) 4 月 1 日 九州大学医学部附属病院講師 (XXXX 科)
平成 XX 年 (19XX) 4 月 1 日 九州大学医学部助教授 (XXXX 科学第一講座)
平成 XX 年 (19XX) 4 月 1 日 九州大学大学院医学系研究科助教授 (XXXX 科学分野)
平成 XX 年 (20XX) 4 月 1 日 九州大学大学院医学研究院助教授 (XXXX 科学分野)
平成 19 年 (2007) 4 月 1 日 九州大学大学院医学研究院准教授 (XXXX 科学分野)
現在に至る

所属学会等 日本 XXXX 学会 (評議員：昭和 XX 年～現在)
日本 XXXX 学会 (理事：平成 XX 年～現在)
日本 XXXX 学会雑誌編集委員会委員 (平成 XX 年～平成 XX 年)

賞罰： なし

学生に対する性暴力等を原因とする懲戒処分歴：■なし □あり

※ありの場合、懲戒処分等の内容・具体的な事由を以下に記入してください。

(記入例)

(様式2-1)

業績目録内容

令和〇年〇月〇日現在

九大 太郎

- | | | | |
|-----------------------|-----|-------|------|
| (1) 原著 | 〇〇編 | (欧文 | 〇〇編) |
| | | (欧文筆頭 | 〇〇編) |
| (2) 症例報告 | 〇〇編 | (欧文 | 〇〇編) |
| | | (欧文筆頭 | 〇〇編) |
| (3) 総説 | 〇〇編 | (欧文 | 〇〇編) |
| (4) 著書 | 〇〇編 | (欧文 | 〇〇編) |
| (5) その他(班会議報告等) | 〇〇編 | (欧文 | 〇〇編) |
| (6) 特許 | 〇〇件 | | |
| (7) シンポジウム、特別講演、国際会議等 | | | |
| (8) 学会賞等 | | | |

(記入例)
(様式2-2)

業績目録

原著

氏名 九大 太郎

No. _____

(欧文)

- 1 Kyudai T, Maidashi J, Hakozaki S, Fukuoka S, Hakata G:
Long-term results of esophagectomy for early esophageal carcinoma.
Hepatogastroenterology 40 (3) : 203-206, 1993
- 2 Maidashi J, Hakozaki S, Kyudai T, Fukuoka S:
Absorption cytometric DNA analysis of sections of gastric carcinomas
and a comparison with cytofluorometry of single-cell suspensions and
flow cytometry.
- 3 Hakozaki S, Fukuoka S, Maidashi J, Hakata G, Kyudai T:
Aged-related characteristics of gastric carcinoma in young and elderly
patients.
Cancer 79 (9) : 1774-1780, 1998

※欧文と和文を分けて年代順に記載してください。

主要原著論文15編は、原著(欧文)について○印を記載してください。

(和文)

- 1 福岡 四郎, 博多 五郎, 九大 太郎:
多発性大腸癌の臨床病理学的研究.
胃と腸 32 (8) : 1019-1026, 1997
- 2 九大 太郎, 箱崎 三郎:
肝線維化の分子機構に関する研究.
日本臨床外科学会雑誌 60 (8) : 2112-2118, 1999

(記入例)
(様式2-2)

業 績 目 録

総説

氏名 九大 太郎

No. _____

- 1 福岡 四郎, 博多 五郎, 九大 太郎 :
XXX についての XXX を用いた検討法
臨床と研究 23:34-37, 2001

(記入例)
(様式2-3)

業 績 目 録

著書

氏名 九大 太郎

No. _____

(欧文)

- 1 Kyudai T:
Regulation of the Ca-force relationship in permeabilized arterial smooth muscle.
In: Moreland RS (ed) : Advances in Experimental Medicine and Biology Vol 304
-Regulation of Smooth Muscle Contraction-. Pp. 111-127, Plenum Publishing
Company, New York, 1991
(分担執筆)

※欧文と和文を分けて年代順に記載してください。

(和文)

- 1 九大 太郎:
新外科学大系.
中山書店, 東京, 1990

(記入例)
(様式2-4)

業 績 目 録

その他(班会議報告等) 氏名 九大 太郎 No. _____

- 1 九大 太郎 :
直腸癌に対する術前高温・化学・照射療法 (HCR 療法).
九大太郎編. 平成2年度文部省がん特別研究(1)報告書 1-10, 1991
- 2 九大 太郎 :
糖尿病の管理と合併症.
厚生省平成3年度糖尿病調査研究報告書 45-49, 1992
- 3 九大 太郎 :
肝移植の術後管理の問題点.
第3回肝移植研究会記録集 151-157, 1995

(記入例)
(様式2-5)

業 績 目 録

特 許

氏名 _____

No. _____

1. 特許登録番号 2001-123456
名称 ○○における情報伝送システム
2. 特許登録番号 2002-123456
名称 手術台装置 (申請中)
3. 特許登録番号 2002-123457
名称 ○○画像処理システム (申請中)

(記入例)
(様式2-6)

業 績 目 録

シンポジウム等

氏名 九大 太郎

No. _____

(海外)

- 1 Kyudai T, Hakozaiki S, Fukuoka S, Maidashi J:
Differentiation effect of a rat bone marrow predipocyte cell line (RCE A16) on a rat myelomonocytic leukemia cell line (c-WRT-7).
The 19th Annual Meeting of International Society of Experimental Hematology.
August 26-30, 1990, Seattle, USA
(Symposium)

※海外と国内に分けて年代順に記載してください。

(国内)

- 1 九大 太郎:
人工関節全置換術とその問題点.
日本外科系連合学術集. 1990年6月23日, 神戸
(特別講演)

(記入例)
(様式2-7)

業 績 目 録

学会賞等

氏名 九大 太郎

No.

- 1 九大 太郎：
日本消化器外科学会研究奨励賞
1990年10月

- 2 九大 太郎：
日本外科学会賞
1999年4月

研究費採択状況

氏名 九大 太郎

年度	助成金等の名称	研究題目	代表、分担の別	交付金額 (千円)	年度交付金額合計 (千円)	
					代表 分担 計	
2005	生命科学振興財団 文部科学省科学研究費(基盤C)	****に関する研究	代表	1,000	代表 分担 計	1,000
		○○○に関する研究	分担	1,125(4,500)		1,125
						2,125
2006	厚生労働省長寿科学総合研究 (2006年度～07年度) 科学振興財団助成金 文部科学省科学研究費(基盤B) 文部科学省科学研究費(基盤C)	****に関する研究	代表	1,500	代表 分担 計	3,000
		####に関する研究	代表	1,500		4,575
		####に関する研究	分担	1,125(4,500)		5,700
		\$\$\$\$に関する研究	分担	3,450(9,000)		7,575
2007	厚生省長寿科学総合研究 (2006年度～07年度) □□グループ福祉財団 厚生労働省○○委託研究費 (研究事業補助金) 文部科学省科学研究費(基盤C)	****に関する研究	代表	1,500	代表 分担 計	4,500
		####に関する研究	代表	1,500		6,000
		\$\$\$\$に関する研究	分担	1,200(6,000)		7,200
		####に関する研究	代表	1,500		8,700
2008	厚生労働省長寿科学総合研究 (2008年度～10年度)	****に関する研究	代表	1,500	代表 分担 計	1,500
						1,500
2009	厚生労働省長寿科学総合研究 (2008年度～10年度)	****に関する研究	代表	1,500	代表 分担 計	1,500
						1,500
2010	厚生労働省長寿科学総合研究 (2008年度～10年度) 文部科学省科学研究費(基盤C) (2010年度～12年度)	****に関する研究	代表	1,500	代表 分担 計	2,500
		△△△△に関する研究	代表	1,000		2,500
2011	文部科学省科学研究費(基盤C) (2010年度～12年度)	△△△△に関する研究	代表	1,000	代表 分担 計	1,000
						1,000
集計					代表 分担 計	15,000
						6,900
						21,900

様式A-1(例)

術式別手術実績（過去5年間）

氏名 九大太郎

術式	診断名	件数	執刀医・指導医の別
胸骨翻転術、挙上術、Nuss法	漏斗胸	15	執刀医
		10	指導医
横隔膜ヘルニア根治術	先天性横隔膜ヘルニア	25	執刀医
		20	指導医
肺嚢胞摘出術、肺葉切除術	肺嚢胞性疾患	35	執刀医
		30	指導医
食道閉鎖根治術	先天性食道閉鎖症	45	執刀医
		40	指導医
噴門形成術	胃食道逆流症	55	指導医
		50	執刀医
・			
・			
・			
・			

